



闇を祓う艶脚

剣脚戦姫 アヤカ

RANDOM PRESENTS

蘭田夢

【第8話】

**剣脚戦姫アヤカ～闇を祓う艶脚～
【第8話】**

蘭田夢

©RANDOM







ライト

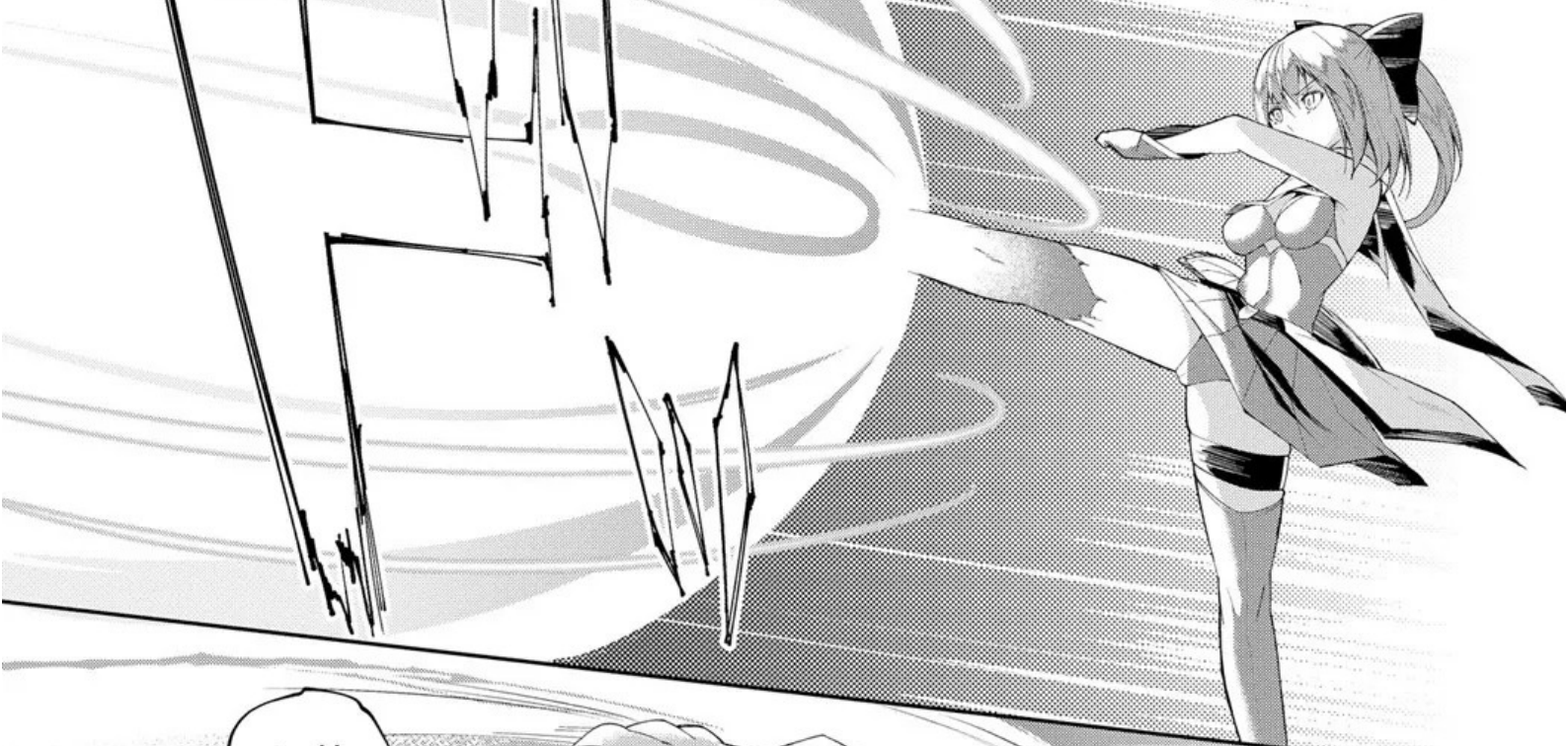
魔王にその程度の
技が通用するわけなからう

吸われ尽くした魔力なぞ
ワシの手を使うまでもない

小娘はそこで
見ておれ



ディバインシュート!



やはり先の小娘
とは違うな

枯渴した魔力だと
いうのにこの力



戦姫の力
だけではない

な!?

じゃがこの足を
見るに…

なんて力…
まったく動かないッ
この翼から逃れないと…

まだ
力の覚醒には

至つとらん
ようじやなあ

どれ…

聖と闇の力

ワシが呼び起こして
みるかの





まずは快樂じゃ

闇の力は淫の性質も持つ



なに…これ…
全身一気に…っ

すぐに折れるで
ないぞ？

少しは楽しませて
もらわんとなあ



だめ…気をしっかり
持たないと…ッ

イヤ…こんな格好で
体中えっちなことされて

足の裏も…胸も
気持ちよくされてる…

どれ 味見じゃ





さあ見せてみる
アヤカ

快楽に吞まれて浮かぶ
お主の恥ずかしい刻印を

うれしそうに
足で締めつけおって

魔力回路から余の魔力が
流れこんでくるじやろ

魔王特製の
魔力魔羅触手じや





刻印がじわじわと浮かんで
来とるのがわかるじやろ？

あーやー♡

あ…
足の裏が…♡

体が熱い…魔力が回復
してるのを感じる…けど

少量の魔力じゃから
刻印も完全ではないが



見ちゃ…ダメ…♡

気持ちよくて
力が入らない…



相手にもよく
見てもらえ？

アヤ…カ…

この程度の回復では
抵抗できないじやろ？

いかに力はあるかと
快楽には弱いのが
人間じや

ダメ…♡

もっとして欲しいって
思っちゃってる…♡

これからワシの
絶大なる魔力を

魔力で作った魔羅で
注いでやろう

刻印の完成とともに
お主を快樂の底に

ダメ…♡

そんなのダメ♡

落としてやると
いうわけじゃ

だめ…♡

お主の堕ちる顔が
楽しみじゃなあ！





あ…♡
これ…♡

ふ…♡



挿れただけで
逝くとはなあ

ワシの魔羅とよほど
相性がいいのかのお♡



ホレホレ
締めつけておる♡

負けちゃダメ…♡

ダメなのに♡



なんじゃあ？
腰が動いておるぞ？

体が気持ちいいって
反応しちゃう…♡

あーっ
あーっ
あーっ



何が違うじゃ
こんな声だして

そんなに欲しいなら
くれてやるわ♡

あーっ
あーっ
あーっ



どうじゃ余の物に
なりたいじゃろ？

毎日こうして
気持ちよくして
やるぞ？

さあ誓えアヤカ

余の物になれ♡



おまおま



動かない…ッ

でも…体が…
気持ちよくて麻痺
してるみたい…



魔力が体に満ちてくる



カカ…溺れそうだなアヤカ
お主はもう快樂に抗えん

快樂を与え続ける限り

抵抗はできぬのじゃ



最後まで余の甘言に
かしづかんかったのは

んっ…んっ
ああ…

アヤカあ！

賞賛に値するがのお

諦めよ

もうお主の声も
届いておらぬわ

大切なバディ同士

仲良く一緒に
果てさせてやろう

よい格好じゃなあ
剣脚戦姫よ

もう足裏とその蜜壺を
擦りつけておるのか？

アヤカは我慢できない
といった様子じゃなあ







気持ちいい♡



アヤカ…ッ♡
ごめん…♡

アッ

アッ

アッ

アッ
アッ



セリナさん...
こめんなさい! っ♡♡
気持ちいの♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡

イキッ

ガッ

私が弱いせいで…
このままじゃふたりとも

どうにかして
アヤカを…

でもどうやって…

戦姫の魔力…!

闇の力は淫の属性
戦姫の力は浄化!

その淫の属性を私が
浄化できれば…!

アヤカ!

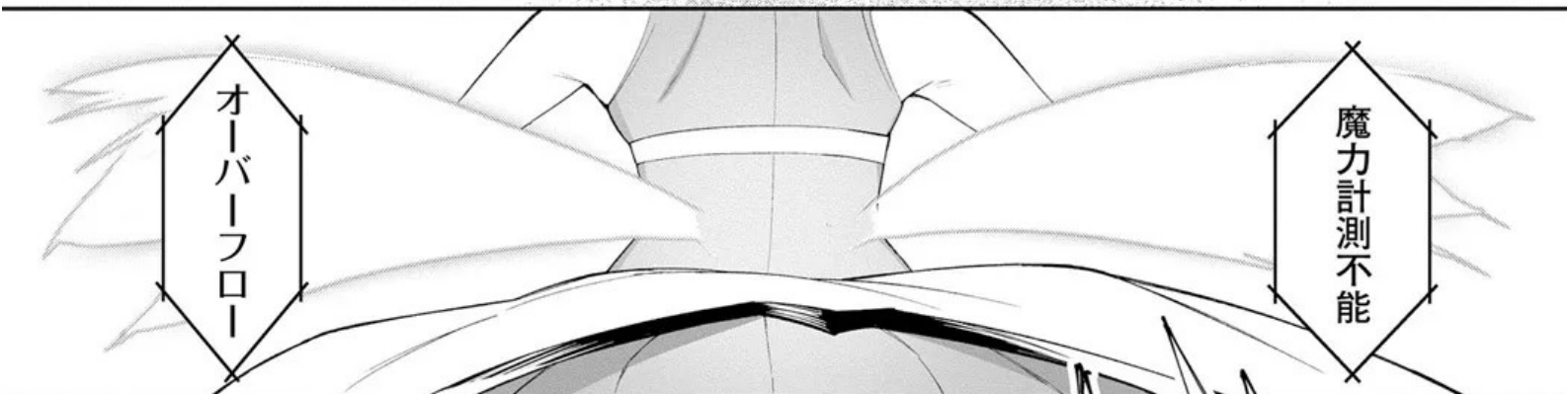
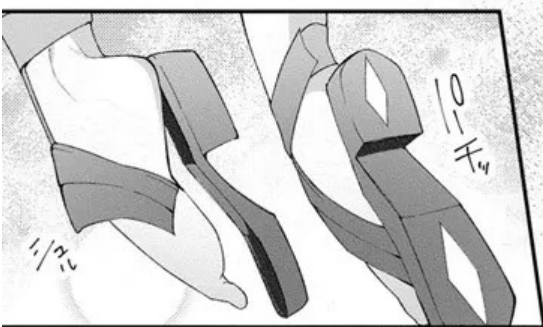
魔力回路を合わせて!

セレナ…さん…?

体が暖かい…

力が溢れてくる!

なんじゃ!?



セントクロス

デイベイングレイカー



なッ!?

なあ

にひ

イ

い
い
い

イ

イ

アヤカ!





帰りましよ
私たちの日常に

下...

はい

フニッ

これからも
よろしくお願いします

セレナさん

こちらこそ

アヤカ

A circular graphic with vertical stripes in two shades of pink, positioned at the bottom center of the page.

end.